



学校だより

錦城の詩

平成24年(2012年)

5月18日(第3号)

明石市立錦城中学校

沖縄レポート

校長 荒井 拓

目に新緑が鮮やかな好季節となって参りました。日ごろの錦中教育へのご理解とご協力、感謝申し上げます。子どもたちも、それぞれのペースで頑張っています。ご家庭や地域での声かけ、よろしくお願いいたします。

さて、ご存知のとおり、5月8日(火)～10日(木)の3日間、第3学年(66回生)の修学旅行を沖縄という舞台上で実施しました。私も、団長として引率してきましたので、そのご報告を…

まず、スローガン。^{どうし}「友と共に！Let's ちゅらい！」

「友」を「どうし」と読ませること。「美しい」の沖縄ことば「ちゅら」をもじって「トライ」や「辛い」を連想させること。など、66回生のセンスがにじみ出ています。このスローガンのもと、①平和を考える②沖縄の自然・文化を肌で感じる③錦城の集団力を試す、などを目的に、事前事後をあわせ相当の時間を費やしての宿泊行事でした。

さてさて

5月8日(火) 6:30集合 体育館に一人の欠席もなく、72名(男子34名女子38名)全員元気に集合完了。良かった！みんなの気合も入るといもの。

各クラス、バスに分乗して伊丹空港へ。緊張の面持ちで搭乗手続き。JAL2081便予定通り離陸。同時に歓声と拍手が沸き起こる。(同乗の大阪市立東淀中学校、兵庫県立芦屋国際中等教育学校の生徒も同様)

11:25那覇空港到着。1組1号車、2組2号車へ。

バスガイドさんの話をよく聞いて反応も良く、団長としてはちょっと嬉しかったし、ガイドさんからも「いい子どもたちですね。話しやすく、ありがたいです」とお褒めのことば。

12:45沖縄平和記念公園。ここでも、昼食の様子やガイドさんの説明の聴き方、立派なものでした。平和セレモニーも他校生や一般客がいる中、集中して平和宣言を心を合わせてできました。

14:00ひめゆり平和祈念資料館。沖縄戦の事前学習が目の前に強烈に。

15:00轟の壕。真っ暗なガマへ懐中電灯たよりに体験学習。真っ暗の中に長時間だったためか、集中力が欠如。平和ガイドさんの貴重な話を十分聞けていなか

った人も多かったようで残念。

17:30ホテルゆがふいん沖縄へ

ホテル宿泊初日。食事マナー、集合時間、部屋でのルール、持ち物など感心できない状況もあり先生の大きな声も飛ぶ。錦中66回生危うし！

5月9日(水)

午前中 ニライカナイ体験学習。①サトウキビ黒糖作り②沖縄伝統菓子作り③赤瓦漆喰シーサー作り④マリンクラフト作り、に各人取り組む。あろうことか、激しいスコール。明石ではちょっとないような強い雨。これもまた、琉球らしくて良い体験。全員、熱心に取り組めており、個人やグループでのキラリと光る錦城魂が現れる。

午後 マリンスポーツ体験。体調不良のため、残念ながら参加できなかった人もありましたが、スノーケル・バナナボート・自由遊泳などウェットスーツ(みんな、なかなかの着こなしでした)に身を包んで、元気に楽しく体験。良い雰囲気でした。

同一ホテル2日目。ホテルに帰ると、どうも気が緩むのか、時間にルーズになったり、マナーが少し落ちたり、やっぱり先生方の大きな声が……。

but、夜の学年レクでは、係の準備も良く、楽しく仲良く過ごし、最後は校歌の大合唱。

5月10日(木)最終日

早朝の有志散歩。私の予想12名を大きく超えた26名が参加。(よく起きられましたね)美ら海水族館と首里城を見学のあと、

13:00国際通班別行動

今回の目玉である班別行動。昼食や買い物を班毎に責任をもって、決められたルールの中で2時間余り楽しむ。私も国際通をブラブラ往復しましたが、案外、子どもたちと出会うことが少なく、地に潜ったかのかどうか…。でも、集合時間5分前には、見事に全班、お土産を抱えて良い顔で集合完了。立派、立派。

17:05那覇空港出発。JAL2528便。手荷物トラブルなし。

20:50学校到着。遅い時刻にもかかわらず、家族のみなさんや先生方の大勢のお出迎え、感謝。子どもたちもホッとした様子。

子どもたちは、ご家庭や地域で今回の修学旅行のことをどのように話したでしょうか？きっとたくさんの写真を示して、お土産も渡しながら、「楽しかった！おもしろかった！もっと居たかった！」と力を込めて熱く語ったのでは。今回の修学旅行。個人や小集団では、素敵な面がたくさん見ることができ、錦城で学んだことが良い面として表れていましたが、「たんに、面白かった」だけでは修学旅行ではありません。集団としての弱点や気になる点もいくつか現れました。いい意味の反省に繋げて、もっともっと鍛えていきたいと思っています。

ご支援、よろしくお願いいたします。